


○新型コロナウイルス感染症対策事業

事業名	市議会タブレット導入			決算書頁	98～99		
科目	1款	1項	1目	担当課	議会事務局	決算額	1,113千円
【事業概要】							
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、緊急時においてもウェブ会議が開催できる体制づくりを図るため、タブレット端末を導入しました。</p> <p>また、クラウド型ペーパーレス会議システム及び文書共有システムの有効活用、文書の電子化と情報の共有化を図りながら、議会運営の効率化と議会活動の活性化を図りました。</p>							
							

事業名	しまばら結婚サポート事業			決算書頁	126～127		
科目	2款	1項	7目	担当課	シティプロモーション課	決算額	6,262千円
【事業概要】							
<p>コロナ禍における経済的打撃や将来への不安等により結婚に踏み出せない低所得者を対象に、婚姻に伴う経済的不安を軽減することで地域における少子化対策の強化を目的として、新生活のスタートに要した費用の一部を補助しました。</p>							
<p>○結婚新生活支援補助金 16人</p>							
							

事業名	旧堀部邸ワーケーション活用事業			決算書頁	134～137		
科目	2款	1項	7目	担当課	シティプロモーション課	決算額	70,195千円
【事業概要】							
<p>歴史的・文化的価値を有する旧堀部邸について、アフターコロナのテレワークやワーケーションといった新しい働き方を踏まえ、関係人口の創出や移住定住人口の増加といった地域活性化の促進に資する施設として本市の地域特性を生かした中長期滞在型施設への整備を行いました。</p>							
<p>○旧堀部邸ワーケーション活用事業にかかる改修工事設計等委託料 3,834千円</p> <p>○旧堀部邸ワーケーション活用事業にかかる改修工事費 66,361千円</p>							

事業名	生活困窮者自立支援事業				決算書頁	170～171	
科目	3款	1項	1目	担当課	福祉課	決算額	2,567千円
【事業概要】							
<p>新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、困窮する世帯に対して支援金を給付しました。 (令和3年5月28日 厚生労働省 緊急事態宣言の延長を踏まえた生活困窮者への追加支援) 緊急小口資金や総合支援資金の特例貸付を利用している世帯のうち、借入金額が限度額に達している世帯や再貸付について不承認となった世帯への支援をしました。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 令和3年度実績 相談12件、申請11件、支給決定11件、延べ30月 2,460,000円</p>							

事業名	臨時特別給付金事業				決算書頁	170～173	
科目	3款	1項	1目	担当課	福祉課	決算額	511,098千円
【事業概要】							
<p>コロナ克服・新時代開拓のための経済対策(令和3年11月19日閣議決定)の趣旨を踏まえ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計へ支援を行うため、臨時特別定額給付金の支給を実施しました。</p> <p>○対象者：令和3年12月10日時点で、島原市の住民基本台帳に記録されている世帯で、世帯員全員が「令和3年度住民税非課税である世帯」及び「新型コロナウイルスの影響により収入が住民税非課税相当となった世帯」(家計急変)等</p> <p>○対象世帯：7,180世帯(うち家計急変世帯470世帯)(見込み)</p> <p>○支給額：1世帯あたり10万円</p> <p>○申請期間：令和4年2月21日から令和4年9月30日まで(継続中)</p> <p>○支給金額：507,700千円(申請件数5,077世帯)</p>							

事業名	島原市地域子ども・子育て支援事業				決算書頁	192～193								
科目	3款	2項	1目	担当課	こども課	決算額	7,600千円							
【事業概要】														
<p>地域子ども・子育て支援事業を実施する事業所において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費のほか、マスクや消毒液など、感染防止対策に必要な経費に対し補助を行いました。</p> <p>【地域子ども・子育て支援事業所】</p> <table border="0"> <tr> <td>放課後児童健全育成事業</td> <td>13事業所</td> <td>病児保育事業</td> <td>2事業所</td> </tr> <tr> <td>地域子育て支援拠点事業</td> <td>6事業所</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							放課後児童健全育成事業	13事業所	病児保育事業	2事業所	地域子育て支援拠点事業	6事業所		
放課後児童健全育成事業	13事業所	病児保育事業	2事業所											
地域子育て支援拠点事業	6事業所													

事業名	保育対策総合支援事業				決算書頁	192～193						
科目	3款	2項	1目	担当課	こども課	決算額	13,000千円					
【事業概要】												
<p>保育所、認定こども園、認可外保育施設において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためのマスクや消毒液など、感染防止対策に必要な経費に対し補助を行いました。</p> <table border="0"> <tr> <td>保育所</td> <td>19施設</td> </tr> <tr> <td>認定こども園</td> <td>7施設</td> </tr> <tr> <td>認可外保育施設</td> <td>2施設</td> </tr> </table>							保育所	19施設	認定こども園	7施設	認可外保育施設	2施設
保育所	19施設											
認定こども園	7施設											
認可外保育施設	2施設											


事業名	子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親）給付事業			決算書頁	194～197		
科目	3款	2項	2目	担当課	こども課	決算額	34,350千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、収入減少や食費等による支出の増加の影響を勘案し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、ひとり親世帯へ子育て世帯生活支援特別給付金を支給しました。							
○支給世帯数：449世帯							
○支給額：児童1人につき一律5万円							
○支給回数：支給対象者1人につき1回							


事業名	子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯）給付事業			決算書頁	196～197		
科目	3款	2項	2目	担当課	こども課	決算額	38,000千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、収入減少や食費等による支出の増加の影響を勘案し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、その他世帯（ひとり親世帯以外）へ子育て世帯生活支援特別給付金を支給しました。							
○支給世帯数：346世帯							
○支給額：児童1人につき一律5万円							
○支給回数：支給対象者1人につき1回							



事業名	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業			決算書頁	196～197		
科目	3款	2項	2目	担当課	こども課	決算額	665,590千円
【事業概要】							
令和3年11月19日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」として、子育て世帯を支援するため、臨時特別給付金を支給しました。							
○支給対象児童数：6,656人							
○支給額：児童1人につき10万円（先行分と追加分を一括給付）							
○支給回数：支給対象者1人につき1回							

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業			決算書頁	226～231		
科目	4款	1項	4目	担当課	保険健康課	決算額	118,521千円
【事業概要】							
1、2、3回目の新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑に実施するため、会計年度任用職員の雇用、ワクチン接種履歴等の管理のための電算システム（健康管理システム）の改修、事務に必要な消耗品・庁用器具の購入、接種券・予診票の印刷、タクシー業者によるワクチン配送、予約受付及び相談体制の確保のためコールセンターへ業務委託を行いました。							

事業名	新型コロナウイルスワクチン予防接種事業				決算書頁	230～231	
科目	4款	1項	4目	担当課	保険健康課	決算額	200,295千円
【事業概要】							
<p>1、2、3回目の新型コロナウイルスワクチンの個別接種及び集団接種を円滑に実施するため、会計年度任用職員の雇用、医師・看護師・従事者の雇用、ワクチン接種に係る費用（医師会への委託料）、接種に必要な消耗品・医薬材料・庁用器具の購入、シルバー人材センターによる集団接種時会場の駐車場整理、タクシー業者による高齢者の集団接種会場への移送を行いました。</p>							

事業名	地元高級魚地産地消促進事業				決算書頁	266～267													
科目	6款	3項	2目	担当課	耕地水産課	決算額	7,099千円												
【事業概要】																			
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、都市圏への流通停滞による高級魚単価が下落している状況に鑑み、市内の漁業協同組合が取り扱う高級魚を市民へ安価に提供することにより、地元流通を促すことに加え、市民が地元高級魚の良さを再認識できる機会を創出しました。</p>																			
○事業費		7,099千円																	
																			
							<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>販売品数 (品)</th> <th>販売金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島原漁協</td> <td>1,636</td> <td>8,426,360</td> </tr> <tr> <td>有明漁協</td> <td>594</td> <td>2,177,280</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,230</td> <td>10,603,640</td> </tr> </tbody> </table>		販売品数 (品)	販売金額 (円)	島原漁協	1,636	8,426,360	有明漁協	594	2,177,280	計	2,230	10,603,640
	販売品数 (品)	販売金額 (円)																	
島原漁協	1,636	8,426,360																	
有明漁協	594	2,177,280																	
計	2,230	10,603,640																	

事業名	島原でしてみんねテレワーク支援事業				決算書頁	272～273	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	20千円
【事業概要】							
<p>企業の立地及び本市へのテレワーカーの移住を促進するため、三大都市圏からお試しテレワークやサテライトオフィスの視察でお越しになる方に対し、航空券購入の補助として片道最大2万円（往復最大4万円）の補助を実施し、1社1名の利用があり、島原市でのテレワークを体験し、情報発信をしていただきました。</p>							
○事業費		40千円 (20千円にテレワーク交付金充当)					
							

事業名	サテライトオフィス等開設支援事業				決算書頁	272～273	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	1,407千円
【事業概要】							
<p>個人や他企業が、利用可能なサテライトオフィスやコワーキングスペースを開設した事業者（1社）に対して開設補助金を交付し、24時間利用可能な多様な働き方に対応し、県外企業の進出の受け皿となる拠点「コワーキングスペースH. U. B中堀町」の整備につなげました。</p>							
○事業費		2,813千円 (1,407千円にテレワーク交付金充当)					
							 

事業名	プレミアム付商品券発行事業				決算書頁	274～275	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	47,325千円
【事業概要】							
地域経済において深刻な影響が出ていることから、プレミアム付商品券を発行し消費喚起を行うことで市内経済の活性化を図りました。							
○商品券							
・額面：1冊 1,000円券 5枚綴（額面5,000円、販売3,000円）							
・販売冊数：20,000冊							
・有効期間：令和3年12月5日～令和4年1月31日							
・発行者：島原商工会議所、有明町商工会							
○登録店							
・417店舗							



事業名	キャッシュレスポイント還元事業				決算書頁	274～275	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	35,987千円
【事業概要】							
コロナ禍における感染拡大防止策の一つとして店舗等でのキャッシュレス化の促進と、市内事業者に対する経済支援として消費喚起を図るために、キャッシュレス決済サービス「PayPay」を活用し、市内店舗を対象としたポイント還元事業を行いました。							
○条件・期間等							
・還元ポイント：20%							
・付与上限：1回 1,000円／期間 5,000円							
・期間：令和3年9月1日～令和3年9月30日							
○対象店舗							
・509店舗（キャンペーン終了時）							



事業名	営業時間短縮協力金事業				決算書頁	274～275	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	116,760千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、長崎県の営業時間短縮要請に応じて、営業時間の短縮等にご協力いただいた飲食店等に、島原市営業時間短縮要請協力金を支給しました。							
○要請期間：令和3年8月10日（火）～8月23日（月）							
○支給店舗数：280店舗							
○支給総額：116,312千円							

事業名	営業時間短縮協力金事業（第2期）				決算書頁	274～275	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	113,918千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、長崎県の営業時間短縮要請に応じて、営業時間の短縮等にご協力いただいた飲食店等に、島原市営業時間短縮要請協力金を支給しました。							
○要請期間：令和3年8月24日（火）～9月6日（月）							
○支給店舗数：280店舗							
○支給総額：113,750千円							

事業名	営業時間短縮協力金事業（第3期）				決算書頁	274～275	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	47,360千円
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、長崎県の営業時間短縮要請に応じて、営業時間の短縮等にご協力いただいた飲食店等に、島原市営業時間短縮要請協力金を支給しました。							
○要請期間：令和3年9月7日（火）～9月12日（日）							
○支給店舗数：279店舗							
○支給総額：46,884千円							

事業名	営業時間短縮協力金事業（第4期）				決算書頁	274～275	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	167,752千円
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、長崎県の営業時間短縮要請に応じて、営業時間の短縮等にご協力いただいた飲食店等に、島原市営業時間短縮要請協力金を支給しました。							
○要請期間：令和4年1月28日（金）～2月13日（日）							
○支給店舗数：277店舗							
○支給総額：165,920千円							

事業名	営業時間短縮協力金事業（第5期）				決算書頁	274～275	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	187,593千円
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、長崎県の営業時間短縮要請に応じて、営業時間の短縮等にご協力いただいた飲食店等に、島原市営業時間短縮要請協力金を支給しました。							
○要請期間：令和4年2月14日（月）～3月6日（日）							
○支給店舗数：261店舗							
○支給総額：185,458千円							

事業名	事業継続支援給付金事業				決算書頁	274～277	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	107,519千円
【事業概要】 長崎県下全域に特別警戒警報が発令されたことに伴い、飲食店等の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等により事業活動に大きな影響を受けた事業者に対し、県と連携して給付金を支給しました。							
○支給事業者数：658件							
○支給総額：106,300千円							

事業名	事業継続支援給付金事業（第2次）				決算書頁	276～277	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	54,108千円
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、長崎県下全域への特別警戒警報や県独自の緊急事態宣言の発令、長崎市・佐世保市内へまん延防止等重点措置が適用されたことに伴い、事業活動に大きな影響を受けた事業者に対し、長崎県と連携のもと、島原市事業継続支援給付金（第2次）を給付しました。 ○支給事業者数：396事業者 ○支給総額：53,362千円							

事業名	飲食事業者事業継続支援金事業				決算書頁	276～277	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	3,900千円
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症の拡大により、団体客等が著しく減少し、事業活動に大きな影響を受けた飲食事業者に対し、事業継続に必要な経費を支援するために島原市飲食事業者事業継続支援金を支給しました。 ○支給事業者数：13事業者 ○支給総額：3,900千円							

事業名	鯉の泳ぐまち管理経費				決算書頁	284～285	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	25,000千円
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により利用客が減少したため、運営に必要な経費として指定管理料を増額（補正）しました。 ○島原城及び鯉の泳ぐまち観光交流施設指定管理料（P108の再掲） ○当初 3,000万円 ○補正 2,500万円（※） ○計 5,500万円							

事業名	ゆとろぎの湯管理経費				決算書頁	286～287	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	4,000千円
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により利用客が減少したため、運営に必要な経費として指定管理料を増額（補正）しました。 ○島原温泉ゆとろぎの湯指定管理料（P109の再掲） ○当初 1,900万円 ○補正 400万円（※） ○計 2,300万円							


事業名	観光施設感染症防止対策事業				決算書頁	288～289	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	5,280千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、観光施設等における空調設備の更新、換気対策を充実させ利用者の安全・安心を確保しました。							
○島原城観光復興記念館空調設備更新工事（繰越明許による事業）							
請負代金：8,800,000円							
前金払：3,520,000円（令和2年度中支払い）							
完成払：5,280,000円（令和3年度中支払い）							

事業名	温泉給湯事業特別会計繰出金				決算書頁	288～289	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	6,482千円
【事業概要】							
温泉給湯事業の安定的な運営を図るため、新型コロナウイルス感染症の影響により休業した温泉給湯を利用する宿泊施設等の温泉使用料減免額相当分を温泉給湯事業特別会計へ繰り出しました。							
○対象期間 令和3年4月～令和3年11月							

事業名	島原に泊まって得するキャンペーン事業				決算書頁	288～289	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	27,551千円
【事業概要】							
市内宿泊施設の宿泊者に対し、宿泊費の一部を助成することで市内宿泊施設の利用促進による滞在時間の延長、市内における観光産業の需要回復を図りました。							
○利用者数 12,112人（延べ宿泊者数）							
○事業総額 27,551千円							
○補助金額 1人1泊あたり宿泊費の1/2（上限3,000円）							
○実施期間 令和3年7月21日から令和3年12月31日まで							
○対象者 長崎県民（長崎県内在住者）							

事業名	島原ふるさと特産品宅配事業				決算書頁	292～293	
科目	7款	1項	4目	担当課	商工振興課	決算額	10,506千円
【事業概要】							
本市特産品の詰合せ「島原ふるさと特産品」（5,000円相当を3,000円）を販売し、その送料を無料（上限1,500円）とする事業を実施し、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた本市特産品生産者等の支援を行いました。							
販売数 1,860件							
委託料 10,506千円							
（内訳）商品代 3,720千円（2,000円×1,860件）							
送料 2,182千円（1,860件分）							
その他 4,604千円（管理運営費他）							



事業名		有明の森フラワー公園管理経費			決算書頁	292～293												
科目	7款	1項	5目	担当課	商工振興課	決算額	1,000千円											
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少したことから、その影響を受けた収支の不足分について指定管理料を補正予算により増額し、その増額分の一部について新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。																		
<table border="0"> <tr> <td>指定管理料</td> <td>当初予算額</td> <td>16,633千円</td> </tr> <tr> <td>(P111の再掲)</td> <td>補正予算額</td> <td>4,500千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(うち交付金)</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>21,133千円</td> </tr> </table>							指定管理料	当初予算額	16,633千円	(P111の再掲)	補正予算額	4,500千円		(うち交付金)	1,000千円		合計	21,133千円
指定管理料	当初予算額	16,633千円																
(P111の再掲)	補正予算額	4,500千円																
	(うち交付金)	1,000千円																
	合計	21,133千円																
																		

事業名		公園公衆トイレ整備事業			決算書頁	324～325								
科目	8款	5項	2目	担当課	都市整備課	決算額	26,355千円							
【事業概要】 島原半島ユネスコ世界ジオパークの地域資源や歩きながら地域の自然や景観、食を楽しむ九州オルレを活用した滞在型・周遊型の観光を推進する中で、「ウィズコロナ」「アフターコロナ」を見据えた観光施設整備を進めるため、不特定多数の観光客が新型コロナウイルスの感染から安心して利用できる非接触型の水栓や飛散防止用の蓋付便座を備えた多機能型トイレをジオパーク（火山）をテーマとした九州オルレコースの主要ビュースポットである秩父が浦公園に整備しました。														
○秩父が浦公園トイレ新築工事 場所：島原市秩父が浦町 概要 新築工事 木造平屋建 延床面積：31.44㎡ 屋根：平板洋瓦 外壁：窯業系サイディング14														
<table border="0"> <tr> <td>【男子便所】</td> <td>【多目的便所】</td> </tr> <tr> <td>・小便器1基</td> <td>・大便器1基</td> </tr> <tr> <td>・大便器1基</td> <td>・オストメイト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ベビーチェア</td> </tr> </table>							【男子便所】	【多目的便所】	・小便器1基	・大便器1基	・大便器1基	・オストメイト		・ベビーチェア
【男子便所】	【多目的便所】													
・小便器1基	・大便器1基													
・大便器1基	・オストメイト													
	・ベビーチェア													
<table border="0"> <tr> <td>【女子便所】</td> </tr> <tr> <td>・大便器2基</td> </tr> </table>							【女子便所】	・大便器2基						
【女子便所】														
・大便器2基														
